

（表）

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要										
敷地面積		m <sup>2</sup>								
給油空地		間口		m		奥行		m		
注油空地		有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入） ・ 無								
空地の舗装		コンクリート・その他（ ）								
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積			水平投影面積			
		階		m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>			
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口		
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり		
			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
上階の有無（給油取扱所以外）		有（用途（ ）） ・ 無（有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m ） ・ 無）								
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分（係員のみが出入りするものを除く。）の床面積（2階以上を含む。）					
	用途									
	第1号	m <sup>2</sup>								
	第1号の2	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>					
	第2号	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>					
	第3号	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>					
	第4号	m <sup>2</sup>								
	第5号	m <sup>2</sup>								
計	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>						
周囲の塀又は壁		構造等				高さ	m			
		はめごろし戸の有無 有（網入りガラス・その他（ ）） ・ 無								

(裏)

項目	型式	数	道路境界線 からの間隔	敷地境界線 からの間隔
	設備			
固定給油設備等	固定給油設備		m	m
	固定注油設備		m	m
固定給油設備以外の給油設備	給油配管及び(ホース機器・給油ホース車( 台))・給油タンク車			
附随設備の概要				
電気設備				
消火設備				
警報設備				
避難設備				
事務所等その他火気使用設備				
滞留防止措置	地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他( )			
流出防止措置	排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他( )			
タンク設備	専用タンク		可燃性蒸気回収設備	有・無
	廃油タンク等		簡易タンク	
工事請負者 住所氏名	電話			

備考 1 この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。

4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。